

男女が共に生きるメッセージ

FRENTE

2000.11 Vol.5

フレンテ

Vol.

5

フレンテとはスペイン語で「前向き」という意味です。

子育て家庭を
みんなで応援。

特集：子育てを考える
その2 求められる、これからの保育

三重県男女共同参画推進
条例の制定

はい!テレフォン相談室です

日本女性会議2000津

登録グループ紹介

セミナー受講生のその後

イベントガイド

いんぷおめーしょん

求められる、 これからの保育

私たちは、すべての子どもたちが心も体もすこやかに育ってほしいと願っています。

子育ての環境をどのように整えるのか、男女が多様な生き方を選択するうえでも大変重要な課題です。

子どもをすこやかに育てることは、家族の責任であると共に、地域や社会全体の役目でもあり、子育て支援の大きな役割を担っているのが保育所です。

これからの保育所に何が望まれるのか、四日市市立橋北保育園の例を見ながら一緒に考えてみましょう。

い場合に、市町村が児童館などを利用して行う保育（放課後児童健全育成事業）

子育て家庭を地域みんなで応援。それが「地域子育て支援センター」

かつて、子育ては、家族や近所に育児経験者がたくさんいる中で行われてきました。しかし、現在では核家族が多く、若い親たちは育児について迷ったり悩んだりしても近くに相談する人がいない場合が増えていきます。

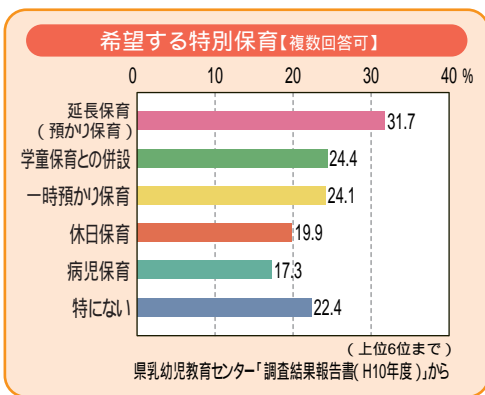
こうしたことから、保育所が地域の子育てを支援する拠点になっていくという取組みが始まっています。市町村が「地域子育て支援センター」として指定しているのは、県内30ヶ所余り。四日市市の橋北保育園もその一つです。

週1回「遊ぼう会」を開き、園児や保護者だけでなく、家庭で育児をしている親子、また、夏休みなどは幼稚園児も含め園庭を地域の親子に広く開放しています。



最も希望が多い「延長保育」

県乳幼児教育センターの調査結果で、保護者が「希望する特別保育」をみると、「延長保育」の希望が31.7%と最も多くなっています。



保育所に子どもを預ける家庭は夫婦の年齢が若く、共働きのケースが多いようです。

保育所が開まる前に、迎えに行くことができれば問題はありませぬ。しかし、仕事の都合で退社時間が遅くなったりして、時間通りに子どもの送り迎

保育所での一般的な1日

7:00	開園
8:00	次登園
9:00	自由遊び
10:00	朝の会
11:00	一斉活動
12:00	お昼ごはん
13:00	お昼寝
14:00	おやつ
15:00	お帰りの会
16:00	自由遊び
17:00	延長保育



「回を重ねる」に参加者が増え、「遊具が自由に使えるから楽しい」「親の交流の場になる」「保育士さんに色々相談できる」など評判は大変よいそうです。

橋北保育園では、「『遊ぼう会』に限らず、子育てについての悩みや相談があったら、いつでも気軽に来てほしい。地域の子育てをお手伝いするオープンな園を目指したい。」と話されていました。

また、四日市市では、地域の人々が子育てを支援するシステムとしてファミリーサポートセンター（別掲のその他の子育て支援（参照））を設置し、一時的な保育や保育園の送迎をサポートするなどの取り組みを行っています。

子どもを一時的に預けたい 保護者をサポート「一時保育」

普段は保育所に子どもを預けていない保護者でも、保護者自身が病気になるったり、急な仕事が入ったり冠婚葬祭の時など、子どもを一時的に預かってほしいときがあります。

「一時保育」は、こうした保護者の緊急時のほか、育児に疲れた場合にも利用することができ、あらかじめ利用したい日が分かっている場合は予約をして利用することができます。

橋北保育園では、子育てを不安に思っている若い母親の利用が最近増えており、「病気の子どもについては、『病後時保育』（別掲の『その他の子育て支援（参照）』）を実施している病院にお願いしているが、そのほかの場合ではできるだけ保護者のニーズに応えたい。」と話されていました。

一時保育とは：保護者の勤務形態等への対応、保護者の疾病・入院、育児に伴う心理的・肉体的負担解消のため緊急・一時的に行う保育

共に遊び、共に学び、 共に成長する「障害児保育」

障害を持つ子どもを共に受け入れていくことも、これからの保育を考える上で重要となるでしょう。

橋北保育園も障害児保育を実施しています。「障害のあるなしに関わらず、共に遊び、共に生活する中で、子ども達はお互いに刺激し合い成長していくものです。大人が心配しなくても、子

どもたちはありのままの姿を受け入れ、人間関係を作っていくきますよ。」現場の保育士はそう語ってくれました。

これからの保育所の あるべき姿を求めて

これまでいくつかの特別保育の例を取り上げてきましたが、県内でこうした保育を実施している保育所はまだまだ少なく、今後より一層の拡充が求められます。

そのためには、保育関係者だけでなく、家族や地域の人々、行政のサポートや連携が大切です。

私たちが目指す、男女が多様な生き方を選択できる男女共同参画社会を実現していくためにも、子どものすこやかな成長のためにも、子育て環境の充実が望まれます。



その他の子育て支援

ファミリーサポートセンター

仕事と育児・介護との両立を支援するため、子どもの保育施設までの送迎や、急な事情で子どもを一時預かってほしいなどの『保育サービス』を受けたい人と、『保育サービス』を提供できる人との仲介をする相互援助の会員組織。

実施主体は市町村などで、県内では四日市市（育児のみ）が実施している。

フリーフリー・テレフォン

保育所、保育サポーター、ベビシッター、学童保育のほか、介護や家事に関する情報を提供するテレフォンスービス。

（財）21世紀職業財団 三重事務所
平日9時30分～16時30分
TEL 059-226-2020

病後児保育

保育所へ通う児童が、「病気回復期」のため自宅での育児を余儀なくされる期間、病院や診療所などが一時的に子どもを預る制度。

実施主体は市町村。県内では桑名市、四日市市、津市が実施している。

子育て支援ホームページ （ひまわりネット）

<http://www.pref.mie.jp/KODOMOK/kurashi/sunflower/index.htm>



三重県男女共同参画

平成12年10月、
「三重県男女共同参画推進条例」
が制定され、21世紀の
幕開けとなる
2001年1月1日
から施行
されます。

推進条例が制定されました

21世紀を迎え、一人ひとりが性別にかかわらず、自立した個人として、その能力と個性を十分に発揮でき、多様な生き方が認められる男女共同参画社会の実現が求められています。



男女共同参画

社会実現のためには

条例では、男女共同参画社会を実現するために4つの基本目標を定めています。

男女が性別による差別的取扱いを受けないことなく、個人として能力を発揮する機会を確保すること。

男女の固定的な役割分担意識に基づく制度及び慣行を改善すること。

男女が社会の対等な構成員として、社会のあらゆる分野における方針の立案及び決定に参画する機会を確保すること。

男女が家庭生活における活動と職業生活における活動その他の活動を両立して行うことができる環境を整備すること。

押し、家庭、学校、職場、地域など社会のあらゆる分野に共に参画し、責任も負うということです。

なぜ、今「男女共同参画社会」なのか

三重県では、これまで「三重のくづくくり宣言」や「みえの男女共同参画推進プラン アイリス21」などの計画に基づいて男女共同参画を進めるための様々な取り組みを行ってきましたが、性別による差別や「男は仕事、女は家庭」といったような固定的な性別役割分担意識に基づく制度や慣行が残っています。

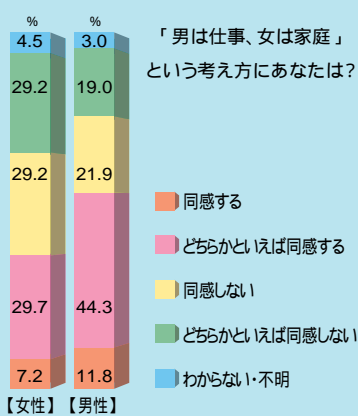
また、少子高齢化をはじめとする急激な社会経済情勢の変化に対応するために社会構造の変革が求められています。その新しい社会構造の前提とな

「男女共同参画」って何？

条例では、男女共同参画の意味を、「男女が性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮する機会が確保されることにより、男女が社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画し、共に責任を担うこと。」としています。

つまり、「女性だから」「男性だから」という理由で、機会が与えられなかったり、役割を押し付けられたりするのではなく、男性も女性も一人の人間として、個性と能力を発揮する機会が確保され、自らの意思で生き方を選

「男は仕事、女は家庭」という考え方にあなたは？



(三重県「県民意識と生活実態調査(H9年度)」から)

1 県役割



男女共同参画の推進に関する施策（積極的改善措置を含む）を総合的に策定し、実施します。

また、実施にあたっては、県民・事業者の皆さん及び市町村と協働して取り組みます。

2 県民の皆さんの役割



性別による差別的取扱いをせず、固定的な性別役割分担意識に基づく制度や慣行を改善しましょう。

社会のあらゆる分野において、男女共同参画社会が実現するよう努めましょう。

県の男女共同参画を推進する施策にご協力をお願いします。

3 事業者の皆さんの役割



職場における活動に、男女が対等に参画する機会を確保するよう努めるとともに、職業生活における活動と家庭生活その他の活動が両立できるよう職場の環境整備に努めましょう。

それぞれの事業活動において、男女共同参画社会の実現に寄与するよう努めましょう。県の男女共同参画を推進する施策にご協力をお願いします。

今後の取り組み

県では条例に基づき、基本計画を策定し、男女共同参画社会の実現に向けて、県民の皆さんと協働して、いろいろな施策を実施していきます。

男女共同参画社会基本法では、国、地方公共団体（都道府県・市区町村）及び国民の責務が定められています。

そして、この基本目標を達成するために県、県民・事業者の皆さんそれぞれが果たすべき役割（責務）、また、市町村については県との協働を定めています。

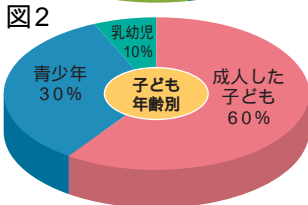
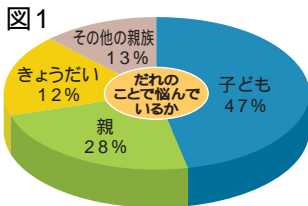
県と市町村との協働



県は市町村に対して、県と協働して、男女共同参画に関する施策を策定し、実施することを求めています。

県は市町村の男女共同参画を推進する施策に協力します。

三重県のホームページで、三重県男女共同参画推進条例に関することを公開していますのでご覧ください。
<http://www.pref.mie.jp/IRIS/plan/djsjb/index.htm>



「家族問題」
 平成11年度に寄せられた家族に関する相談（夫婦問題は別項）は186件で、全体の13パーセントを占めています。これを対象者別に見ると（図1）約半数が子どもについての相談で、3分の1が親との問題となっています。
 さらに子どもを年齢層で分けると、成人した子ども60パーセント、次いで青少年・乳幼児となっています。（図2）

親に関しては、「息子の妻は家の嫁」とまだイエ制度にとらわれている親世代との意識のずれや、価値観の違いから生じる問題が寄せられています。同居別居を問わず、親とのほどよい関係を相談者と模索することもしばしばです。

乳幼児については、身近に相談をする人がいないことから来る不安感や孤独感と、子育ては自分の役割と思いきんでひとり抱えていることの辛さが寄せられます。また、子供に手を取られて社会参加が出来ない焦りや、子育てに積極的にいかかわってくれない夫への不満などが訴えられます。

青少年については、不登校、交友関係など子どもの気持ちが十分に理解できないこととの不安や悩みが寄せられます。年々増加している子どもたちの犯罪や問題行動が、親を不安な気持ちにさせている様子がうかがわれます。

相談室では、匿名という電話の特性を活かして本音を伺いながら一緒に考え、相談者がエンパワーされることを願いつつ、問題解決の方向を探っています。

成人している子どものことでは、ほとんどが娘の生活態度や異性交遊についてで、結婚してからは、その家庭不和や離婚問題で心を痛めての相談が目立ちます。

はい！ テレフォン相談室です。

電話相談

面接相談

法律相談

女性のための性とからだの相談

秘密厳守・無料
 気軽にお電話ください

三重県女性センター相談室
 TEL 059-233-1133

そうや！女も男もおんなじ人間やんか



日本女性会議2000津

2000年11月10日(金)・11日(土)

PART-2

「日本女性会議2000津」いよいよ開催！

全国のみなさんとともに21世紀の社会のあり方を考える機会に



日本女性会議2000津

実行委員長 土川 禮子

固定的な役割分担意識は残っており、前向きに生きようとする女性

「そうや！女も男もおんなじ人間やんか」このテーマは、今回の会議のメインテーマです。2000年という橋渡しの年に開催されることから、21世紀の日本の課題である一人ひとりの人権を保障し、誰もがその人らしく生きられる社会をめざそうという意味が込められています。また、このローカルな表現をとおして、三重県津市という小さな都市からの発信を強調しました。

男女共同参画社会の実現に向けて、基本法の施行や条例の制定と国や県などの動きも前向きになってきています。しかし、現実の社会にはまだ根強固く性による

「そうや！女も男もおんなじ人間やんか」このテーマは、今回の会議のメインテーマです。2000年という橋渡しの年に開催されることから、21世紀の日本の課題である一人ひとりの人権を保障し、誰もがその人らしく生きられる社会をめざそうという意味が込められています。また、このローカルな表現をとおして、三重県津市という小さな都市からの発信を強調しました。



日本女性会議2000津キャラクター

三鎖会



三重県女性センター登録グループ紹介

三鎖会(さんさかい)の発足は昭和30年。津市で行われた『婦人大会』終了後、現会長の吉田うたさんの呼びかけに賛同した19人の女性達によって結成されました。以来、女性の地位向上・社会参

画の推進に関する活動や、施設への訪問ボランティアなどに携わってきました。会誌『波紋』の発行も、発足以来現在まで絶えることなく続いています。

「縁の下の力持ち、それが三鎖会」とメンバーは明るく話しますが、社会で活躍する女性が少なかった時代、その活動には相当な苦労があったに違いありません。

結成して45年、現在の会員数は13人です。目下の悩みは後継者がいないことだと言います。三鎖会という名に込められた「三重の女性が鎖



木田さと子さん



女性センターセミナー受講生のその後

平成9年度「女性の政策方針決定の場への参画支援セミナー」を受講された木田さん。

現在、ふうせんかぶら(鳥羽環境を考える会)の代表としてごみ減量のために活動されています。

「内部での議論も必要だけれど、もっとグループの輪を広げたい。そのために一人ひとりが色々経験をふんで実績を重ねて、力量をつけてほしい。」と会員を市のごみ問題等の審議会に送りだし、また本人もセミナー等に参加し、研鑽と情報収集に努めて

「時間調整に四苦八苦しながらも頑張りま



「参画支援セミナー修了生との交流は、私の精神的な母体になっている。修了生で作っている『れんの会』は気楽な場でもあり、自分が育てられ成長できる場でもある。」

11

5日(日)10:00~15:00
市民企画「かがやく女性はくらしを変える」
場所:四日市市女性センター
四日市市
ドイツの農村に伝わるお菓子づくり・レクチャー&フォーラム
講師:東廉三重大学教授 エルンスト・シュバイツァー
四日市市女性センター
0593・54・8331

8日(水)13:30~15:30
カレッジ2000・21世紀家族のゆくえ
場所:本町プラザ
四日市市
パラサイトする時代 - 依存しあう家族 -
講師:山田 昌弘
四日市市女性センター
0593・54・8331

17日(金)・28日(火)・30日(木)
「さ・し・す・せ」セミナー
場所:松阪市産業振興センター他
松阪市
男女共同参画社会実現のため、条例を制定した三重県の取り組みについて学習する
17日(金)トーク・三重県生活部男女共同参画室長 小林 かよ
28日(火)視察・三重県女性センター 他
30日(木)研修のまとめ
松阪市企画課女性係
0598・53・4339

20日(月)19:00~21:00
男女共同参画セミナー
場所:松阪市産業振興センター
松阪市
おんナの人生曼陀羅 - 性差別 -
実は男も生きにくい!その仕組みと仕掛けの総体
講師:駒尺真美研究室・性差別曼陀羅研究会 代表 善積 智子
松阪市企画課女性係
0598・53・4339

25日(土)19:00~21:00
カレッジ2000・21世紀家族のゆくえ
場所:本町プラザ
四日市市
“ひとり家族”
講師:松原 惇子
四日市市女性センター
0593・54・8331

県内各地のイベント

Event. Guide

12

日程などは変更される場合があります。詳細については、お問い合わせください。

3日(日)13:00~15:30
第7回 女性のつどい
場所:河芸町民会館
河芸町
講演「介護保健で明るい未来を」
講師:高橋 ますみ
河芸町教育文化部生涯学習課
059・245・2222

9日(土)10:00~12:00
男性の家事自立をめざして!男性講座
場所:コミュニティプラザ中会議室
桑名市
男女共同参画社会とは
講師:桑名市政策課女性係長
桑名市政策課女性係
0594・24・1413

16日(土)13:30~15:00
男性の家事自立をめざして!男性講座
場所:保健センター健康教育室2階
桑名市
家庭でできる介護実習
講師:保健センター保健婦
桑名市政策課女性係
0594・24・1413

16日(土)13:30~15:30
カレッジ2000・21世紀家族のゆくえ
場所:本町プラザ
四日市市
“人生80年時代の家族”
講師:吉武 輝子
四日市市女性センター
0593・54・8331

1

7日(日)~8日(祝)
第9回 まほろば
場所:津リージョンプラザ
津市
津市内の女性団体による活動の発表を、展示、ワークショップ、舞台などの形式で行う
第9回まほろば実行委員会
059・228・1722

13日(土)10:00~15:30
交流会・福祉バザー
場所:三重県女性センター多目的ホール
シンポジウム「あなたの老後は大丈夫?」他
グループ「はじめのいっっぱ」
059・232・0981

地域に広がる 女性センター事業

男子厨房に入りま専科

手軽にできる男の料理
職場や家庭で男の人間関係をどうつくるか
講師:野田 政義
メンズリブ研究会 味沢 道明
水野 阿修羅

12月9日(土)河芸町
河芸町生涯学習課 059245・2222

12月23日(木)桑名市
桑名市政策課女性係 0594・24・1413

1月13日(土)鶺鴒村
鶺鴒村総務課 0735・32・1211

1月21日(日)鳥ヶ原村
鳥ヶ原村総務課 0595・59・2001

1月27日(土)朝日町
朝日町総務課 0593・77・2511

COFFEEBREAK



~2001年の春、
ニューヨークから新しい風(メロディー)を~

三重県出身演奏家シリーズ 佐々木 宏子 ピアノリサイタル

13歳から海外に学び、世界の主要な音楽祭に招かれるなど広範囲な演奏活動を続ける津市出身の新進ピアニスト。小澤征爾とも協演し、レオン・フライシャーが賞賛した佐々木宏子が奏でるピアノの調べは、きっと貴方を勇気づけることでしょう。

日時 平成13年1月18日(木)
18時30分~

場所 三重県総合文化センター
三重県文化会館大ホール
開場 18時00分
開演 18時30分
入場料 全席自由
一般 2,000円
学生 1,000円
チケット発売所 三重県文化会館チケットカウンター/県内レコード商組合加盟店など

プログラム

ショパン
スケルツォNo.2変口短調
ポロネーズNo.5嬰へ短調
ベルク
ピアノソナタOP.1口短調
ドビュッシー
プレリュード第1巻

ほか

お問い合わせ
三重県文化会館 059-233-1122

チケット好評発売中!!

三重県女性センター

からの

お知らせ

グループ登録しませんか？

三重県女性センターに登録していただけのグループ・団体を募集しています。登録いただくと、女性センターホームページのグループ情報のコーナーに掲載させていただきます。また、女性センターの講座・イベント等をお知らせするほか、グループ活動の場として、センター内の施設や備品をご利用いただけます。

登録を希望される場合は、登録用紙を郵送させていただきますので、ご連絡ください。

サークル室のご利用について

平成12年9月より、サークル室のご利用は、グループ登録をさせていただいているグループ・団体のみとさせていただきます。まだ登録がお済みでない場合は、来所時に登録用紙をお渡します。手続きをお願いいたします。

編集スタッフ大募集！

女性センターでは、手作りのミニコミ紙「プチフレんテ」を、月1回発行しております。あなたも編集に参加してみませんか？
また、プチフレんテに掲載する記事や四コマ漫画も、同時に募集しております。詳しくは、女性センターまでお問い合わせ下さい。

読者の声

介護と子育ては違う、子どもは成長していくから救われるとあり、本当にそうだと思います。私は一応子育てが終わったというもの、まだまだ成長を見守っていかねければならないと思う今、息子が私の顔を怖い鬼のように描かないようにと祈っています。またコミュニケーションの大切さも知りました。
(東員町 女性)

特集「子育てを考える」への「意見・ご感想」
その他のコーナー、又は情報誌全体への「意見・ご感想」について

平成12年12月15日(金)まで受付しています(当日消印有効)



皆さんの声を、お聴かせください。

PRESENT
ご意見をお寄せいただいた方の中から抽選で3名の方に「女性センターテレフォカード」をプレゼント。

各コーナーへのご意見、ご感想はハガキ・FAX又は、E-mailにて右記までお寄せください。

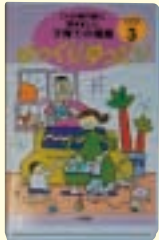
三重県女性センター
〒514-0061 津市一身田上津部田1234番地
FAX.059-233-1135
E-mail:frente@center-mie.or.jp

BOOK & VIDEO

特集「保育の現場から」に関するビデオ・図書を紹介します。



「育母書」
立風文子 著
立風書房



家庭教育ビデオ3
7人の専門家に聞きました
子育ての極意
ゆつくり ゆつたり
文部賞 17分

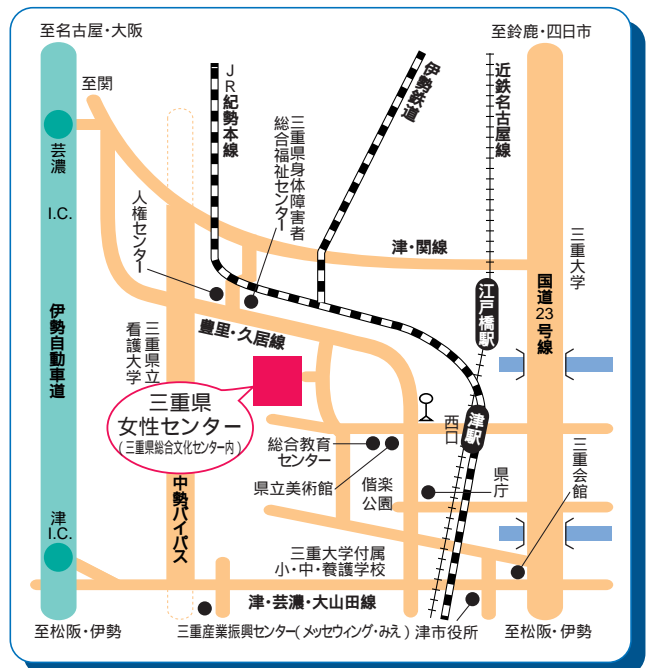
学問レベルではなく、「育児の現場感覚」といったものを大切に、今から5年先や10年先をイメージできる日常的な生活レベルの育児書。育児に疲れているお母さんに捧げる、具体的かつメンタルな子育て本。

平均値や相対的な順位にとらわれず、子どもの個々の成長にしっかりと目を向け、伸ばしていこうとする姿勢が、子育てに求められています。
では、子どもにどう接すればいいのでしょうか？様々な分野の専門家がそのコツを伝授していきます。
育児のヒントがたくさんつまっています。

ビデオは情報コーナーにあるビデオブースで自由にご覧いただけます。図書は貸出も行ってあります。その際、利用者カードが必要になりますので、初めてご利用の方は、免許証・学生証・保険証など、現住所が確認できるものをお持ちください。

貸出対象者 / 小学生以上の三重県に在住、在勤、在学の方
図書貸出期間 / 2週間(1人2冊まで)
利用期間 / 午前9時から午後5時まで
休館日 / 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)
年末年始(12月29日から1月3日まで)

三重県女性センターまでのご案内



休館日 毎週月曜日 年末年始 (12月29日から1月3日まで)

交通 バス / 津駅西口1番のりばから約5分
徒歩 / 津駅西口から約25分
自家用車 / 伊勢自動車道 芸濃インターから約15分津インターから約10分
駐車場は約1,100台(無料)。できる限り、公共交通機関をご利用ください。

ME CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター
三重県女性センター
〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234番地

URL <http://www.center-mie.or.jp/>
E-mail frente@center-mie.or.jp

TEL.059-233-1130 FAX.059-233-1135